

2019年11月12日

(臨床研究に関する公開情報)

京都大学医学部附属病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 難治性小児・若年成人世代肝腫瘍の原因遺伝子解析

[研究責任者] 京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 講師 梅田 雄嗣

[共同研究機関と研究責任者]

国立成育医療研究センター 小児がんセンター センター長 松本公一

埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 部長 康勝好

神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科 センター長 後藤裕明

静岡県立こども病院 血液腫瘍科 科長 渡邊健一郎

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科 科長 長谷川大一郎

金沢医科大学 小児外科 教授 岡島英明

宮城県立こども病院 血液腫瘍科 科長 佐藤篤

大阪大学 小児科 助教 宮村能子

大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 部長 藤崎弘之

秋田大学 小児科 講師 矢野道広

九州大学 小児外科 学術研究員 宗崎良太

岡山大学 小児外科 助教 谷本光隆

鹿児島大学 小児科 准教授 岡本康裕

北野病院 小児科 部長 塩田光隆

近畿大学医学部奈良病院 小児外科 教授 米倉竹夫

倉敷中央病院 小児科 部長 今井剛

慶應義塾大学 小児外科 教授 黒田達夫

高知医療センター 小児科 部長 西内律雄

四国こどもとおとなの医療センター 小児血液腫瘍内科 医師 岩井艶子

順天堂大学 小児科 准教授 藤村純也

昭和大学藤が丘病院 小児・AYA 世代がんセンター センター長 山本将平

東京都立小児総合医療センター 血液・腫瘍科 部長 湯坐有希

東北大学 小児外科 教授 仁尾正記

国立病院機構岡山医療センター 小児外科 医長 中原康雄

獨協医科大学病院 小児科 准教授 佐藤雄也

鳥取大学 小児科 助教 奥野啓介

長崎大学 小児科 助教 船越康智

名古屋市立大学病院 新生児・小児医学分野 助教 亀井美智

名古屋第一赤十字病院 血液腫瘍科 部長 濱麻人

新潟県立がんセンター新潟病院 小児科 部長 小川淳

新潟大学 小児外科 准教授 木下義晶
浜松医科大学 小児科 講師 坂口公祥
兵庫医科大学 小児外科 教授 大植孝治
兵庫県立尼崎総合医療センター 小児血液・腫瘍内科 部長 宇佐美郁哉
福島県立医科大学 小児腫瘍内科 教授 菊田敦
北海道大学 消化器外科 教授 武富紹信
山形大学 小児科 教授 三井哲夫
弘前大学 小児科 准教授 照井君典
三重大学 小児科 教授 平山雅浩
日本大学 小児外科 教授 越永従道
東京大学 小児科 講師 樋渡光輝
京都府立医科大学 小児科 教授 細井創
聖隷浜松病院 小児科 部長 松林正
熊本大学病院 小児外科・移植外科 教授 日比泰造

[研究実施期間] 2020年2月19日～2024年11月30日

[研究の目的]

この研究の目的は、難治性小児・若年成人世代肝芽腫や肝細胞がんの特徴的な遺伝子変異や生物学的特性を知ることにより、新しい治療法を開発することです。

[研究の方法]

対象となる患者さんと研究方法

2010年以降に京都大学医学部附属病院または上記の共同研究機関診断された小児あるいは成人の肝芽腫や肝細胞がんの患者さん

主には組織や細胞などの検体に含まれるDNAやRNAという物質を取り出し、正常細胞と比較しながら遺伝子の構造や発現量を解析します。調べる対象は、全ての遺伝子です。さらに、試験管内培養や免疫不全マウスを使用して治療法の開発なども行います。

利用する検体、カルテ情報

検体：血液・頬粘膜・手術検体・過去に取り出された腫瘍組織の病理標本など（診療または他の研究で使用した余りの検体で、この研究のために新たに採取することはありません）

カルテ情報：診断名、年齢、性別、治療経過、血液検査など

[個人情報等の保護の方法]

対応表なしでは特定の個人を識別できないよう、匿名化された情報から、必要な場合に提供者を識別することができるよう、当該提供者と匿名化の際に置き換えられた記述等とを照合することができるようにする対応表を、他のコンピュータと切り離されたコンピュータを使用し、外部記憶装置に記録させ、そのメディア

は、鍵をかけて厳重に保管します。

[試料・情報の管理責任者]

京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 助教 井澤 和司

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果はデータベース、学会や学術雑誌上で発表されますが、その際も患者さんを容易に特定できる個人情報は明らかになりません。

[研究資金・利益相反]

1) 研究資金の種類および提供者

革新的がん医療実用化事業（研究代表者：滝田順子）

2) 提供者と研究者との関係

学内の共同研究者であり、資金提供者の研究の企画、運営、解析、論文執筆全て関与しております。

3) 利益相反

「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査・管理します。

なお、この研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しております。

[問い合わせ先]

京都大学大学院医学研究科 発達小児科学 梅田 雄嗣

連絡先：TEL 075-751-3297

[病院の相談窓口]

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

連絡方法：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp